青翔 せいしょう

Young Entrepreneurs Group Information

第260号

令和4年度 青年部会長インタビュー

青年部ニュース

発　行
北大阪商工会議所
青年部　広報委員会

今月の青翔では、第41代北大阪商工会議所青年部会長に就任した柿丸 裕君に会長所信とスローガンを中心にそこに込めた想いと本年度への意気込みについて伺いました。

広報：早速ですが、「OPEN A NEW ERA！新時代を切り開け！」のスローガンに込めた思いをお聞かせいただけますでしょうか？

柿丸くん：北大阪ＹＥＧが伝統を守りながら何十年と活動をしてきた中、新型コロナウイルス感染症の蔓延以降、北大阪商工会議所青年部として今できる事を必死で考えてきた2年間でした。そして令和4年度は、創立40周年事業や令和4年度日本商工会議所青年部第40回全国会長研修会など、大きな事業が多くある節目の年です。その中で、北大阪ＹＥＧとして変わらないといけないところや変わってはいけないところなどを見極める、大きな転換期であると考えています。組織を変化させるためには大きく舵を切らないといけないと思いますが、自分自身、今までにそういった経験がないため、挑戦していく良い機会だと捉えています。また、会長を任されたからには、会員さんと共に新しい取り組みに挑戦し、変化を与えていきたいと考え、このスローガンにしました。

広報：会長所信に「北大阪ＹＥＧメンバーが「心」で繋がり、一丸となって新しい時代を切り開いていかなければならない」とありますが、この意味について詳しく教えてください。

柿丸くん：令和4年度は大きな事業がたくさんあるため、北大阪ＹＥＧメンバーにはそれらに積極的に参加していただきたいですが、強引に誘われたので参加するという自発的でない行動ではなく、日々、各委員会で取り組む事業を通して北大阪ＹＥＧメンバー間で繋がりを持ち、皆が自発的に部分部分だけでも良いので、手伝いに行こうと思えるような会にしたいと考えています。また、その中で各委員会がハブとなり、そこから更に小さいコミュニティ形成に繋がれば、より良いものができると考えています。北大阪ＹＥＧには様々な委員会がありますが、あくまで理事役員や委員長だけではなく、全員で作るものです。例えば、大きな事業には参加できなくても委員会には参加できたなら、参加した事に対して

胸を張ってもらえる人を増やしていきたいですし、一年を振り返った時に、1人ひとりのメンバーが自分達がこの事業を作ったのだと思えるような会にしていきたいです。それが、私が考える「心」で繋がり、一丸となり新しい時代を切り開いていくという事だと考えています。

広報：会長所信に「会員は商工会議所のメリットを全て享受できているのか」とありますが、このように感じられた理由を教えてください。

柿丸くん：シンプルな事ですが、先日の本会職員との交流事業でも北大阪商工会議所の職員さんに、各パートに分かれて様々な提案をしていただきました。それらのサービスの中には、どの会社にも何かしら活用できる点があると思います。自分自身もまだまだ北大阪商工会議所のサービスで知らなかったものがたくさんあります。我々は「本会の一翼を担う」と言っている中で、北大阪商工会議所の行っているサービスを更に広げていく必要があると感じています。それらのサービスを会員の皆様に伝える事により、より北大阪商工会議所を活用していただきたいと考えています。現状が悪いという事では決してないのですが、北大阪ＹＥＧへ参加する姿勢として、もう少しビジネスも頑張ろうという人が増えれば北大阪ＹＥＧの価値も変わると考えています。悪い意味ではないですが、現状、交流をしようという考えの方が多いと感じます。あくまで、交流する事はベースではありますが、ビジネスの役に立てたいと思う人が増えれば、会としてもより良くなると感じています。異業種間の交流から新規顧客を開拓したり、横の繋がりを作って協力を仰ぐ事は基本中の基本です。それに加えて、本会が持っている細かいサービスなどをもっと活用していただきたいと考えています。

広報：会長所信に「成果にこだわったビジネス交流」とあります。メンバー間の「信用」がそのベースになるとありますが、今年度もハイブリッドでの開催が考えられる中、どのような仕組みで信用を構築していこうと考えられていますか？

柿丸くん：成果にこだわったビジネス交流と言うのは、ちゃんと結果を出していきましょうという事です。北大阪ＹＥＧの中で共にビジネスをやり遂げるのも成果です。北大阪ＹＥＧメンバーの店に買い物に行くのも成果です。繋がりを作り、仕事として1つでも結果を残していく事が大事だと考えています。ただ、信用を構築していく作業はハイブリッドであれば確かに難しいです。そこで、小さなコミュニティを作り、参加していく場面を増やしていく事で、信用を構築していく工夫をして欲しいと考えています。そういった方法論や仕組みに関しては、私が全てを決めるのではなく、委員会内で工夫をして臨んでいただきたいです。物事が進むには時間が掛かりますが、今できない事も考え方や工夫を凝らす事でできる事が増えていくと考えています。

広報：今年度は40周年事業と全国会長研修会が立て続けに行われますが、どのような気持ちで臨まれますか？

柿丸くん：40周年事業、全国会長研修会ともに、各事業の実行委員長にお任せしています。私としては、1人でも多くのメンバーと共に大会に関わっていきたいと考えています。そして、やるからには失敗や成功は無く、1人でも多くのメンバーが全力で参加して、そこで得る成果を感じていただきたいです。

広報：柿丸会長、ありがとうございました!!

柿丸会長と共に令和4年度北大阪ＹＥＧが始まりました。北大阪ＹＥＧメンバーは是非、当事者として共に新時代を切り開いていきましょう！

次回は、北大阪商工会議所　久門会頭と柿丸会長との対談を予定しております。どうぞお楽しみに。

北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

令和４年度スローガン

OPEN A NEW ERA！新時代を切り開け！

ご興味のある方は
こちらへ

令和４年度会長　柿 丸　裕

〒573-1159 枚方市車塚１丁目１番１号 輝きプラザ「きらら」６Ｆ 枚方市立地域活性化支援センター内
TEL：072-843-5163　FAX：072-841-0173　北大阪商工会議所青年部事務局　http://kitaosaka-yeg.jp/